

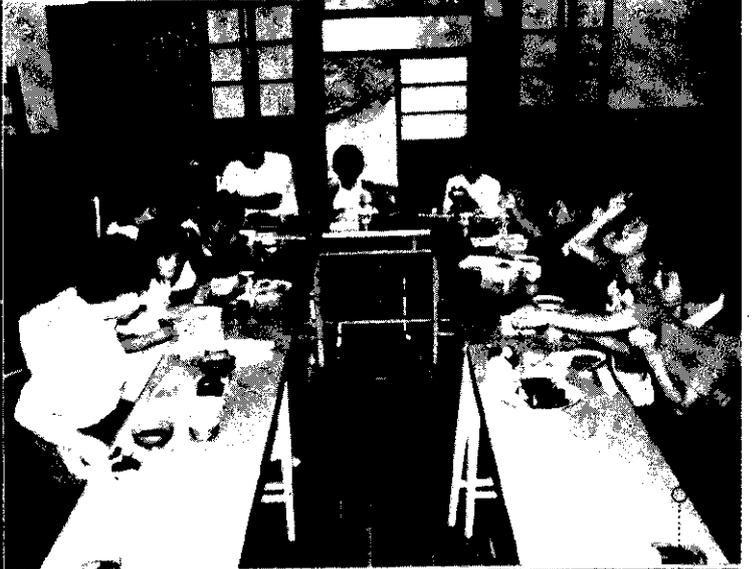
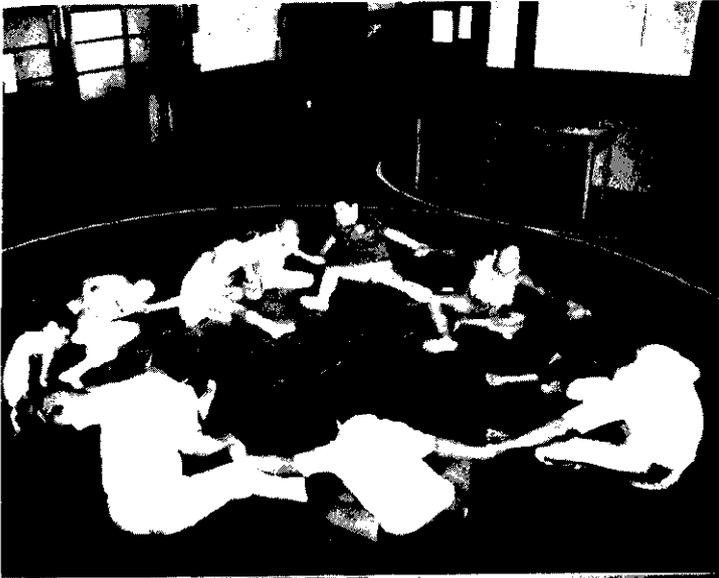
市報

とおがまち

8/10 August

編集／十日町市役所総務部総務課企画広報係(電話代7-3111番)・発行／毎月10日

□298号□



夏期訓練 十小・田村、佐藤学級生8名 塩之又山荘で宿泊学習



親元を離れて自律し、仲間との集団生活の中から隠れた能力が引き出されてゆく。

明日のため 限りある資源…水を大切に

〈水〉は太陽の恵みによってたえず、地球上をめぐっています。しかし、無尽蔵と思っている〈水〉も石油資源と同じように……

限りある貴重な資源なのです。生活水準の向上に伴って使用量は増加するいつぼうなのです。

—水を大切にしましょう—

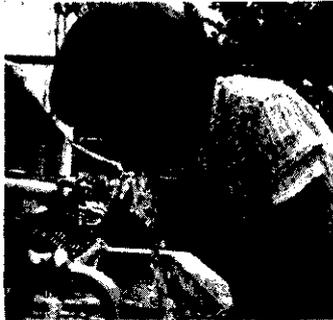
水を大切に使うくふう ～今、くらしの中に「水」を見なおす～



コップ3杯程度ですむ量のみがまも、流しっ放しでは、1分間約6ℓの水のムダ



洗面、炊事には、水の出を調節して…。節水コマもあります。



地球上の水は、海や陸から蒸発して雲となり、雨や雪となり再び地上に降り、川となり地下水となりやがてまた海に戻ります。たえず地球上をめぐる水。水は生命の源です。水は、私たち人間はもとより、地球上のあらゆる生物にとって欠かすことのできないものです。

水をみなおそう

また、私たちの毎日のくらしや、産業活動、農業生産などを支える重要な資源です。このほか、発電、舟運、観光など、私たちは多くのところで水と深い

節水型社会をめざして

水の需要は、生活水準の向上や産業経済の進展に伴い今後ともその増加が見込まれ、水源の確保がますます重要になって来ます。その反面ダム等の開発は次第に困難になって来ることから、豊富で低廉であるという従来の水の認識をあらため、水が有限で貴重な資源となっていることを一人ひとりが十分理解し、ともすれば、浪費的であったことをめざして

かわりをもっています。しかし、この大切な水も、けつして豊富なものでなく、今や限りある貴重な資源となつてい

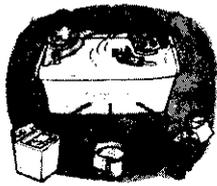
ます。いまいちど水を見なおし、この限りある水を大切に使うため、「水」の問題をひとりひとりが考えてみて下さい。

これまでの水利用をあらため、節水をはじめ合理的な水の使用に努める必要があります。こうした省水資源型の社会を『節水型社会』と呼んでいます。

できるだけ豊かな水資源と、恵まれた水環境を、次の世代に引き継いでゆくためにも、水の重要さ、大切さを、わたしたちひとりひとりが認識する必要があります。



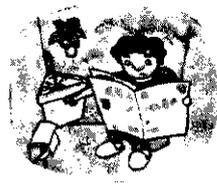
洗濯でも、工夫をすれば1回100ℓの水ですむはずですが、流しっ放しスタイルだと240ℓになります



浴槽は小さなものでも200ℓ、せめて残り湯の半分位は、洗濯・掃除・働き水に使える



バケツ洗いなら5杯ですむ洗車も、流しっ放しのホース洗いでは、30杯以上の水が必要で



水洗トイレなど、節水型機器も開発されています

十日町市の生活用水は 地下水に全面依存

上水道（簡易水道）、工業用水、消費用水など、わたしたちが生活していく上で必要な水のほとんどを、地下水に依存しています。現在、市内には、約五百本位の井戸が掘られ、それは、二、三メートルの浅井戸から、最高二百メートル級の深井戸が各所にあります。地中の土砂や岩石などの空隙や割目を満たしている水——地下水は、井戸の本数からみても年々その需要量は多くなつてきています。この地下水需要の増大の現状は、将来、それも近い将来には必ず、地盤沈下などの地下水障害を生ずるおそれがあります。さらに、十日町市の冬期間の消費用水の実態には、すでに地下水の枯渇という現象が各所に表われています。

地下水は有限の資源

市民生活の向上、市街化区域の人口の増加などや、下水道の整備、流雪溝、消雪、パイプの整備などによる生活用水——地下水の揚水量は年々、確実に増加して来ます。しかし、その地下水は、決して無限にあるものではないのです。地下水が有限な資源」といふことを、市民の皆さんひとりひとりにご理解をいただき、水の有効利用・合理的利用について、特段のご協力をお願いいたします。

私たちが、日常の生活の中でつい忘れがちな「水の大切さ」を、まず考えなおさなければなりません。喉が渇いたから飲む水道の水も地下水に依存しています。（二水道六本、簡易水道十九本の井戸が市内にあります）この



東京通産局

地下水適正化調査

結果まとめ



博物館内に設置された地下水観測井戸

工業・農業・生活用水などとして地下水の需要が年々多くなっている中で、昨年度、東京通産局が、中魚沼地域（十日町市・津南町・川西町・中里村）を対象にして実施した『地下水利用適正化調査』の結果が、このほどまとまりました。

(1) 現況調査

工業用水・農業用水や水道、消パイなど生活用水等の水源別取水状況、用途別使用状況等の実態調査

(2) 地下水の観測井の設置

十日町市、川西町、津南町にそれぞれ一カ所（十日町市は、西本町二、博物館内に、口径二百五十センチ、深度百五十センチの観測井を設置——写真右下）

(3) 水理解析

地下水利用状況及び地下地質構造、地下水位、揚水試験等に基づき、地下水の保全、適正利用のための基礎資料を得るために実施。

このような調査内容により、この地域の安全揚水量を算出し、地下水の適正、有効利用をはかるための指針として、つぎのような結果が出されました。

地下水の安全揚水量

地下水利用にあたって、水位の低下、枯渇、地盤沈下など、住民の生活に打撃を与えないようにする有効な揚水量を安全揚水量といえます。

つぎの表は、市内約四百五十本の井戸を対象として地下水の利用（揚水量）がどれ位になっているかを調査し、安全揚水量との比較（—水収支）をしたものです。

地区	水収支		
	安全揚水量 (m ³ /日)	昭和54年取水量 (m ³ /日)	水収支 (m ³ /日)
中条	13,500	4,000	+39,500
	37,500	10,000	+27,500
十日町	47,400	40,000	+7,400
	37,400	69,500	-32,100
水沢	18,600	7,000	+11,600
	18,600	13,000	+5,600
吉田	18,900	5,000	+13,900
	18,900	5,500	+13,400

（上段：夏季の揚水量）
（下段：冬季の揚水量）

表で明らかなように、冬季期における水収支は、市街地ではすでに不足しています。原因は消雪パイプといえますが、これは、上水道の給水不足にも影響が出ています。また市街地以外においても、安全揚水量との差が夏期間に比較して少ないことがわかります。

地下水の枯渇等が問題となっている現在、より適正な井戸の配置と揚水そのものの検討など今後、地下水の利用に大きな課題を与えた結果報告となっています。

市では、この地下水利用の適正化を中魚地域全体の中でとらえながら、よりよい有効利用をはかるため、郡市の協議会を設置し、井戸掘さくの際の適正配置や、有限である地下水の保全のための対策を検討しています。市民の皆さんからも、こうした地下水利用の実態や将来の水利用計画などに注意していただきながら、生命の源ともいえる「水」を大切にすることを、お互いで協力してゆく必要があります。

河川流量と水資源



シリーズ No. 5

水資源は、その源である降水が、きわめて重要で、しかし、水資源を利用するうえからは、降った雨が、河川にどう流れているかという点が、それにも増して大事なことになります。

降水量は、年や季節、あるいは地域によって大きな差があります。降水量の少ない時期や地域であっても、その前に降った雨や雪は、森林や地中の岩石の空間や雪のままで保存され、徐々に流れ出し、河川の流水となっています。こうした作用が大きければ、降水の季節的分布が平均している必要はなくなります。

森林が緑のダム、雪は堤のなごい白いダムであるといわれるゆえんであり、水資源を利用するうえからは、年間を通じて、安定した流量が、どれだけ河川にあるかという事が最も大切な要素です。

河川の流れの状態を、数値で知るために、流出率や河状係数が用いられています。降水量に対して、河川の流量がどんな状態かを知るために、降水量のうち何が、洪水となつて、河川に流出するかを表わすのが流出率です。流出率は、地表の状態、地質、気温や雨の

降り方等により左右され、その値が小さい方が、好ましい状態といえます。外国の主な河川の流出率と比べてみると、アルプスに源を発し、ドーヴナ海峽に注ぐライン河が最も高い率ですが、我が国の流出よりはるかに小さい値になっており、このことは、我が国の河川が、降雨の時には急激に、流量が増加し、降雨が終わると、流量が著しく減少するという、水利用がしにくい状態であることを表わしています。

世界の主な河川の係数値

河川名	観測地点	河状係数	流出率 (%)
信濃川	小栗千谷	109	80~
利根川	栗根今橋	928	
木曾川	池田下	871	70~
吉野川	ノルン	5,063	
筑後川	テイト	3,750	40~
筑前川	テイト	16	
筑後川	テイト	8	10~
筑前川	テイト	34	
筑後川	テイト	17	

日本の主要河川のうちでは、信濃川が特に良好な数値であり、豊かな流れを示しています。しかし、観測地点は小千谷市であり、十日町市域では、発電の為に人為的に流量調整がなされており、最も少ない流量は、宮中の魚道を流れるわずかな水量で、流量の変動は極端に激しく、河状係数は千単位の数値となり、水利用のうえから、非常に好ましくない状態にあります。

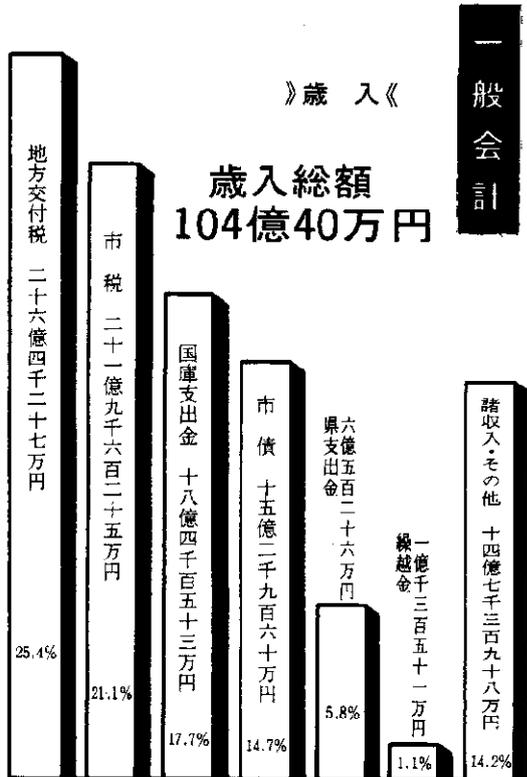
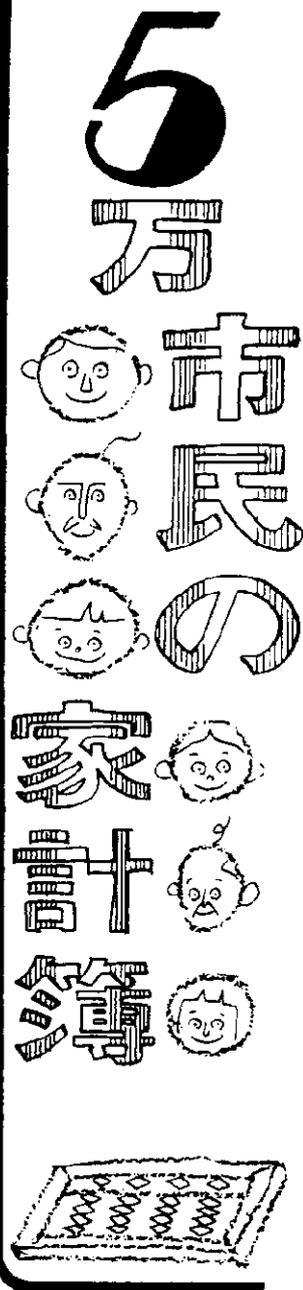
豊かな川の流れは、豊かな自然を育み、私達を物質的にうるおし、豊かな川の流れは、美しい伝説や文化を育み、私達の心を、幾千年もうるおして来ました。

豊かな川、それは、豊かな私達の未来です。

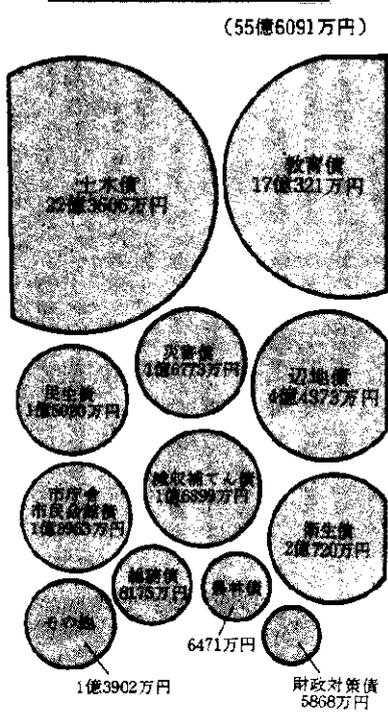


決算

市のお金がどのように使われ、財政事情がどのようになっているのかを市民の皆さんに理解していただくため、毎年二回に分けて財政事情を公表しています。
 今回は、五十五年度決算と五十六年度六月末予算及び執行状況をお知らせします。
 五十五年度は、厳しい経済情勢の中で地方交付税、国県支出金が大幅に伸び、教育・土木・福祉を重点に、積極的に社会資本の充実と市民生活の向上につとめた結果、はじめて百億円を超える決算となりました。



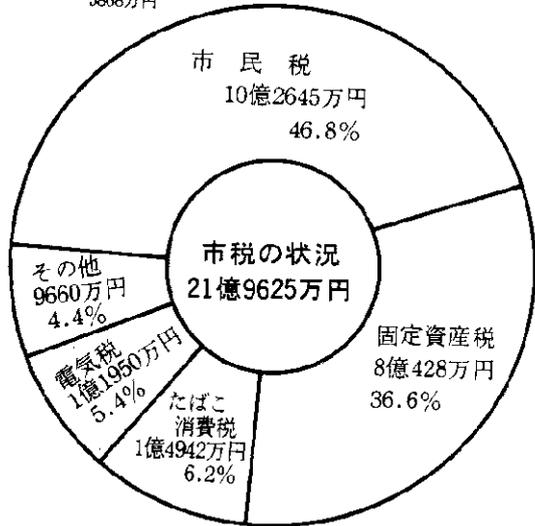
市債の状況



おもな歳出

人口は56.3.31現在49,860人

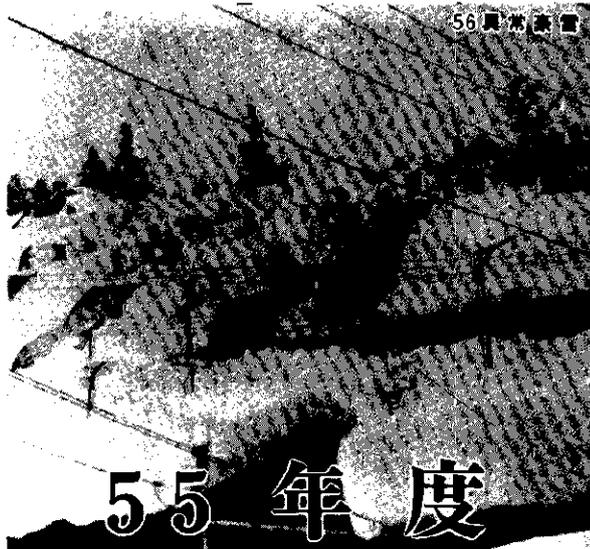
<p>総務費 17,928円</p> <p>交通安全、雪害対策、庁舎管理 広報、選挙</p>	<p>民生費 34,448円</p> <p>老人、児童福祉 生活保護、保育所、国民年金</p>	<p>土木費 42,427円</p> <p>道路、橋梁、除雪、河川、都市計画、住宅</p>	<p>教育費 52,822円</p> <p>小学校、中学校 社会教育、保健体育、学校給食</p>
---------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------



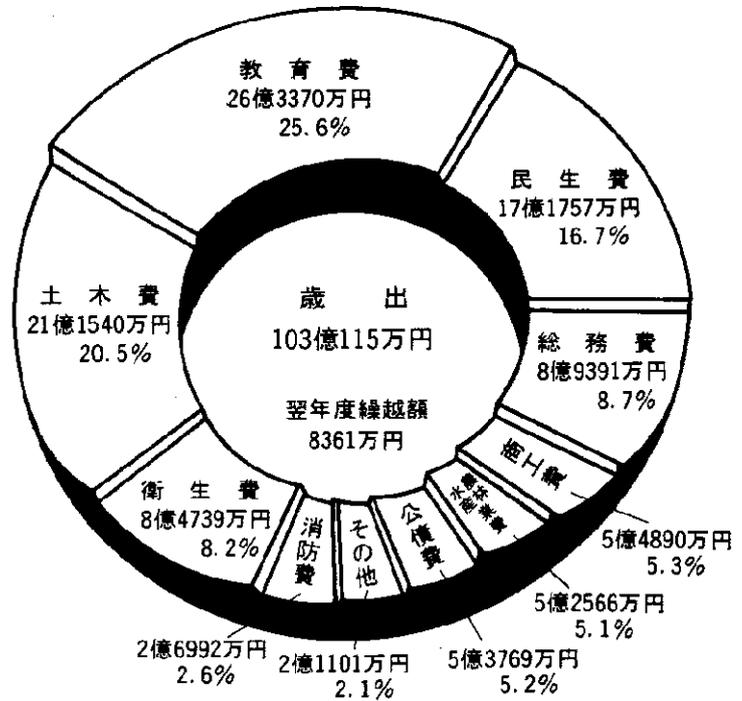
おもな使いみち

総務費	
魅力ある郷土建設モデル事業	1,500万円
地域集会所施設助成(3件)	886万円
民生費	
老人福祉センター(羽根川荘)建設	1億5,268万円
衛生費	
へき地患者輸送用雪上車、及びジープ購入	854万円
保健センター建設	2億6,830万円
農林水産業費	
東下組地区生活改善センター建設	2,060万円
土地改良事業補助金	2,583万円
就業改善センター建設	3,732万円
塩ノ又森林公園造成	5,614万円
林道開設(薬師、山谷、稲葉線)	4,472万円
商工費	
商業近代化地域計画策定事業補助金	400万円
笠置キャンプ場整備	500万円
土木費	
道路改良舗装、新設	5億5,766万円
道路改良工事に伴う用地買収費ほか	1億3,073万円
国県工事費負担金	4,527万円
五升苗橋架替工事ほか	2,213万円
防雪(消雪パイプ、雪崩防止柵)工事	1億6,078万円
除雪ドーザ購入	1,648万円
新座線道路改良工事、用地買収費ほか	2,564万円
十日町総合公園基本計画策定委託料	2,000万円
八幡田市営住宅建設	2億2,740万円
教育費	
東下組小学校舎屋体増改築	2億2,619万円
川治小学校舎、給食棟増改築	3億7,155万円
十日町中学校建設	2億9,277万円
南中学校建設	3億7,156万円
教員住宅建設(吉田地区)	5,317万円
水沢小プール新設	3,153万円
武道館建設	1億9,420万円
市民スキー場ジャンプ台建設ほか	1,807万円
信濃川運動公園整備	1,070万円
市営テニスコート照明	520万円
災害復旧費	
農林災害復旧工事	1,685万円
土木災害復旧工事	2,011万円

市民一人が負担する市税四七、三四九円



一人あたり使われたお金二〇六、六〇一元



特別会計

<p>簡易水道</p> <p>歳入 4億4237万円 歳出 4億4134万円 差引 103万円</p>	<p>国民健康保険</p> <p>歳入 17億886万円 歳出 16億6043万円 差引 4843万円</p>
<p>下水道事業</p> <p>歳入 18億6342万円 歳出 18億5680万円 差引 662万円</p>	<p>診療所</p> <p>歳入 2175万円 歳出 2175万円 差引 0</p>

市有財産の状況

(56.3.31現在)

●土地 12,609,540㎡ (うち山林 11,698,134㎡)	●学校基金—市有地 88,254㎡ 借地 148,639㎡
●建物 122,523㎡	●土地開発基金 土地 16,917㎡
●現金(一般会計) 6億1,179万円	現金預金 1億5372万円

市民1人あたりの

消防費 5,414円	農林水産業費 10,543円	商工費 11,009円	衛生費 16,995円
------------	----------------	-------------	-------------



消防、防災、水防、広域事務組合	農業振興、畜産、苗場山麓開発、林業、水産、国調	商工業振興、観光、消費者行政、工場誘致	保健衛生、公害対策、公園管理、環境衛生、清掃費
-----------------	-------------------------	---------------------	-------------------------

目的別歳出予算

☆予算額 99億9340万円 ◇割合 100%

 商工費 ☆6億 5849万円 ◇6.6% ◎13,228円	 農林水産業費 ☆4億 7700万円 ◇4.8% ◎9,582円	 衛生費 ☆5億 9652万円 ◇6.0% ◎11,985円	 民生費 ☆17億 2万円 ◇17.0% ◎34,151円	 総務費 ☆9億 718万円 ◇9.1% ◎18,224円
 その他 ☆3億 5013万円 ◇3.5% ◎7,034円	 公債費 ☆6億 8040万円 ◇6.8% ◎13,668円	 教育費 ☆25億 5668万円 ◇25.6% ◎51,360円	 消防費 ☆2億 8238万円 ◇2.8% ◎5,673円	 土木費 ☆17億 8450万円 ◇17.8% ◎35,848円

◎市民1人当たり 200,755円(56.6.1現在の人口で計算)

56年度
執行状況
6月末予算及び

〈公共事業執行状況〉

◆6月末予算 61億375万円
 ㊦執行済額 44億3745万円
 (執行率 72.7%)

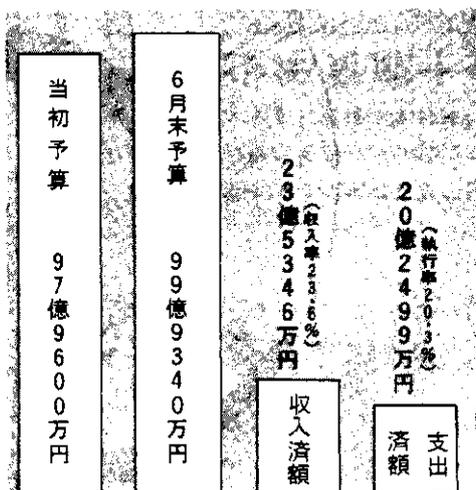
内 訳

普通建設事業

補助事業 ◆43億3071万円
 ㊦34億583万円(78.6%)
 単独事業 ◆17億3512万円
 ㊦10億2179万円(58.9%)

災害復旧事業

補助事業 ◆3792万円
 ㊦983万円 (25.9%)



歳入

〈市税の内訳〉
23億6082万円

市民税	11億1753万円
固定資産税	8億4910万円
たばこ消費税	1億6874万円
電気税	1億2500万円
その他	1億45万円

直営診療所



予算	2284万円
歳入	153万円
歳出	474万円
差引	△321万円

国民健康保険



予算	18億7129万円
歳入	3億8043万円
歳出	1億9724万円
差引	1億8319万円

下水道事業



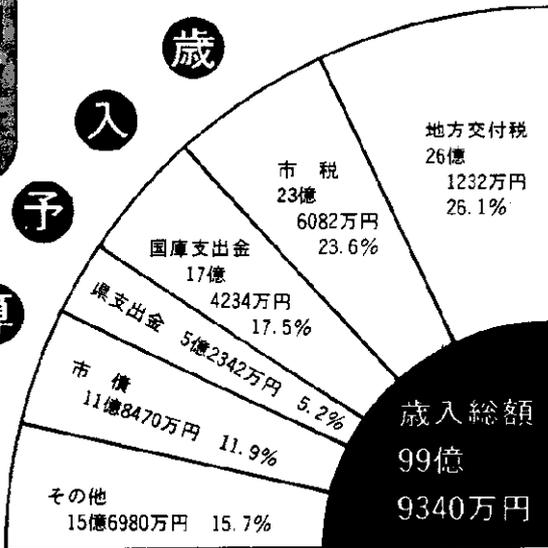
予算	30億880万円
歳入	3億1084万円
歳出	3億9110万円
差引	△8026万円

簡易水道

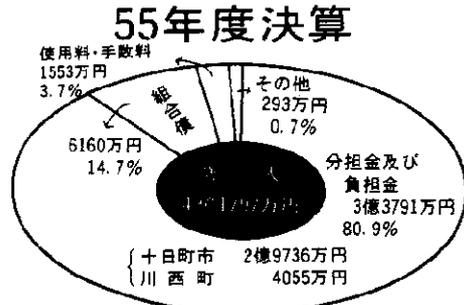


予算	5億5091万円
歳入	2081万円
歳出	1755万円
差引	326万円

特別全土



十日町市川西町 衛生施設組合

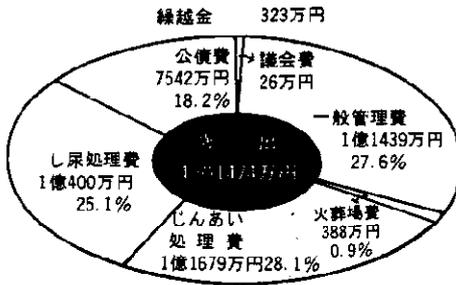


十日町市川西町衛生施設組合は、十日町市と川西町が共同で運営している一部事務組合で、ごみ処理、し尿処理、火葬場の管理、運営をしています。また、松代町の委託処理もしています。

56年度6月末予算執行状況

当初予算	6月末予算	収入済額	支出済額
4億1165万円	4億1165万円	2億567万円	2億442万円
		20.8%	13.2%

- ごみ処理施設 1億3774万円
- し尿処理施設 3億2200万円
- 埋立地整備車 940万円



一部事務組合の家計簿

表とグラフでお知らせします

一般会計

歳出 5億5342万円	歳入 5億6416万円
消防費 5億2028万円	分担金及び負担金 5億2530万円 93.1%
常備消防費 3億3272万円 60.1%	十日町市 2億5963万円 46.2%
非常備消防費 1億69万円 18.2%	川西町 8928万円 15.8%
消防施設費 8687万円 15.7%	津南町 1億2014万円 21.3%
公債費 1888万円 3.4%	中里村 5625万円 10.0%
その他 1426万円 2.6%	その他 2769万円 4.9%
	国庫支出金 1117万円 1.9%

と畜場 1億4153万円	消防庁舎 8583万円	福祉センター 3464万円	消防設備 2015万円
新潟県 1120万円	第四銀行 80万円	共済組合 2565万円	郵政省 7249万円
大蔵省 1億8201万円			

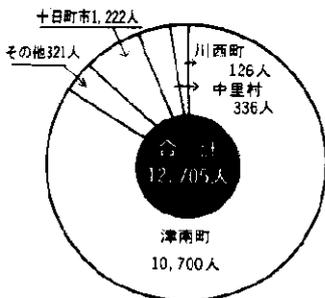
十日町地域広域事務組合は、十日町市、川西町、津南町、中里村が資金を出しあって運営している一部事務組合です。四市町村が一体となって、広域的な消防体制、と畜場、総合福祉センター(御陣荘)の各事業を行っており、都市八万住民の安定した暮らしを守る仕事を、一手にこなしています。

十日町地域広域事務組合



特別会計

会計名	歳入	歳出	差引
総合福祉センター	2182	2086	96
と畜場事業	3468	2949	519
計	5650	5035	615



「御陣荘」利用状況

会計名	当初予算	収入済額	支出済額
総合福祉センター	2454	1215	389
と畜場事業	3139	1548	405
計	5593	2763	794

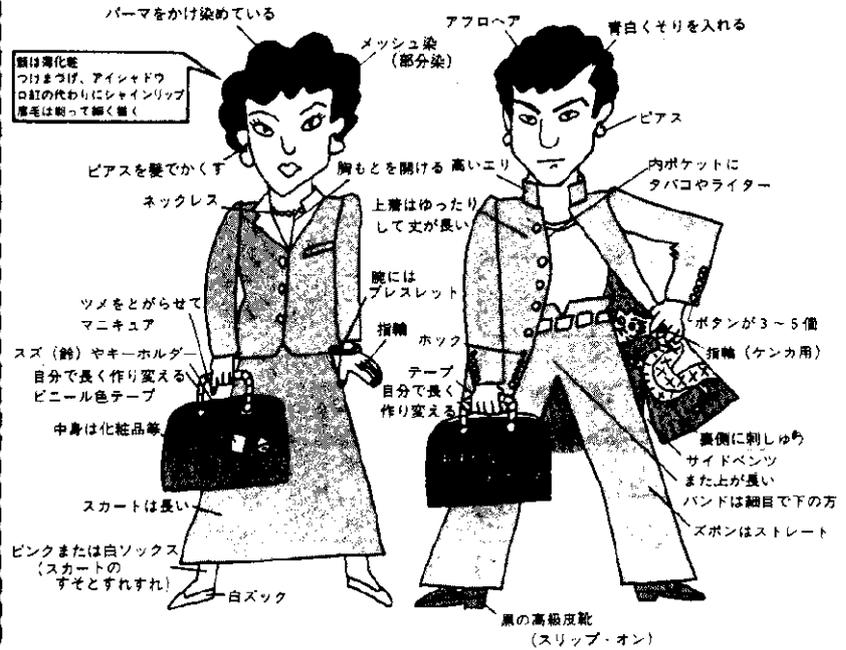
当初予算 5億7280万円

6月末予算 5億7280万円

収入済額 1億6787万円	支出済額 1億3209万円
29.3%	23.1%

56年6月末予算執行状況

心あたりありませんか もう一度チェックしたい注意信号



明石万灯・大民踊流しに参加を

八月二十五日

今年も、八月二十五日〜二十

七日まで諏訪神社の大祭が行わ

れます。二十五日には、真夏の

一夜を市民ぐるみで楽しんでい

参加ください。

期日 八月二十五日 午後七時

〜十時 (予定)

種目 民踊流し、明石万灯

申込場所 十日町商工会議所

(番七五一―番)

締切り 八月二十日 (当日の飛

び入りも大歓迎)

※明石万灯 昭和五十四年に商

工会議所商業部会が、まつりは
自分達で楽しむもの、自分達の
手で造り、自分達で担ごうでは
ないかとの発想から始まった。

形態は自由、費用をかけなくとも
地域や職場で参加しましょう。

町内の子供みこしも大歓迎。

※大民踊流し 曲目は十日町小
唄三回、深雪甚句二回の繰り返

しです。老いも若きも子供さん
も夏休みの日を踊りとおして

みましよう。仮装による踊りの
出場者も大歓迎です。

最近、中学生、高校生の服装の乱れが問題になっています。服装
の乱れは心の乱れであり、非行につながる注意信号です。家庭で、
もう一度チェックして青少年の非行防止につとめましょう。

—青少年育成十日町市民会議—

自転車の盗難や乗り捨てが多くなっています。自転車
防犯登録 (自転車屋さんでできます)、記名、施錠をし
ましょう。

諏訪まつり交通規制

25日(火)正午から27日(休)いっぱい

川治・昭和町線の昭和町2、3、
4、及び泉町が露店出店のため全
面交通止めになります。



みんなで考えよう
国際障害者年 (5)

障害児教育

を担当して

田村 佳 (小教諭)

知恵が少し遅れているという
ことは、それだけ感恵も出な
いわけで、知恵遅れの人は本来
非常に純真な心の持ち主です。
行動は具体的に直接的です。

ちよつと親切にしてやると「田
村先生美人!!」と知っている限
りの言葉を使って喜びの心を表
現してくれます。(本当はそう
ではなくてもその心は嬉しいも
のです)

一見のん気そうなの子ども
達も実は苦勞がいっぱいありま
す。障害のためとは言えない子が
厚く言葉がはつきり言えない子が
います。努力して話しても人
に通じなかつたり、意味がわか
らなかつたりします。

人なつこく誰かと遊びたくて
らよつと人にいたずらして、そ
れが程度や加減がわからず、や
り過ぎて失敗に終ることもあり
ます。しかしありがたいことに

最近ではばかりにする人や、奇異な
目で見られるようなことは少な
く、学校生活にしろ町内子ども
会にしろ、みんなの中で、それ
なりの能力を発揮しながら集団

今年には国際障害者年です。各
地に施設が出来、各種の行事も
催されていますが、この年を出
発点として、この人々の長い生
涯が、それなりの自信と生きが
いのあるものであるようにと祈
っています。



の一人として元気に活動す
ることが出来るようになります。

学校では、丈夫な身体で仕事
をイヤがらない明るい子になろ
うという目標で、それぞれ努力
していますが、いざ卒業となる
とまた一つ苦勞があります。健
常児なら高校、大学と進むこと
が出来ますが、人の何倍も努力
しないと身につかないこの人達
に仕事を教えてくれる場が非常
に少ないということです。「大
学へ出すつもりで仕事を教えた
いのですが……」というご両親
の声も耳にします。

今年には国際障害者年です。各
地に施設が出来、各種の行事も
催されていますが、この年を出
発点として、この人々の長い生
涯が、それなりの自信と生きが
いのあるものであるようにと祈
っています。

身障者・ボランティアの声を一堂に

～8月1日・市民と語る日～

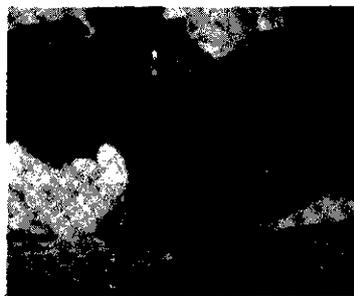


八月一日の「市民と語る日」は、国際障害者年にちなみ、身障者の皆さんやボランティアを対象に行われ、視覚、聴覚障害者会、肢体不自由児父母の会などの障害者団体や、手話サークル、朗読奉仕会などのボランティアグループなど四十人が参加しました。

参加者からは、障害者の雇用促進、タウンホームの建設、ボランティア協議会の結成など多くの要望が出されました。市では、出された要望については一つ一つ文書で回答することになっていますが、その日話しあわれた概要をお知らせします。

当日の市民と語る日は、最初、耳が不自由な銀柄沢の泉原悟さんに、ボランティアの手話サークルの手話を通じて「夏場は製材工として働き冬場は失業している。職業安定所に雇用保険をもらいに行くのにも、メモで話しをしなければならぬので意味が通じにくい。時には困った顔をされることもある。病院に行っても病状を医師に伝えられない。公共機関の窓口には手話のできる人がいて欲しいが、とりあえず福祉事務所に手話通訳者の配置を。車イスや白い杖をつけて歩いている人は一目みれば障害者とわかるので援助ができるが、聴覚障害者の場合、普段は一般の人と変わらない。道路を歩いていて後からクラクションを鳴らされても聞えない。目で聴覚障害者と解る方法を考え、運転手からも注意してもらいたい」と訴えました。また視覚障害の土市の丸山和郎さんは「今冬の雪ほりは大変だった。視覚障害者のために除雪人夫の手配をして欲しい。盲人用の信号機を高田町の交差点にもアーケードの通路に商品を陳列

しておく店があり、視覚障害者がぶつかることがあるので出さないで欲しい」と話しました。越路町にある福祉施設「みのわの里」からボランティアの車で駆けつけた野上友吉さんは「十日町を離れても一日も十日町のことを忘れることはない。市の情報を知りたいので広報紙を送って欲しい。障害者に対しての理解と温かい心を」と話し、一緒に参加した、両手足が不自由言語障害もある大島栄二さんは「保育所を二階建にして、上を障害者の施設にして欲しい。子供たちの元気な顔を見ながら生活し、月に千円でも二千円でも稼げたなら生きがいになる。子供たちも、小さい時から障害者と接する機会を作ったら障害者や人遣への思いやりも育つはずだ」と不自由な口を必死で動かし、動かない身体の全身を使って訴え、市長に自作の詩集をプレゼントしました。



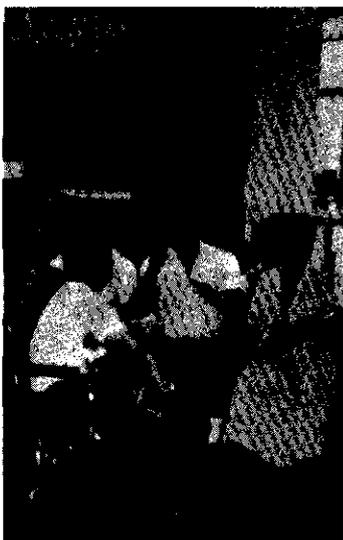
重度身障の大島さんもボランティアと

ボランティアの育成を

ボランティアとして参加した朗読奉仕会の長谷川キミさんは「家庭にいる主婦には時間がある。スポーツや趣味のグループには多く参加しているが、ボランティア活動をしている人はすくない。身体の運動だけでなく心の運動も必要なのではないか。是非、主婦などに呼びかけボランティアを開発して欲しい。ボランティアをして親の姿を見ることは子供の教育にもよいはずだ」と話し、青年会議所の中村敏英さんは、同じボランティアの立場から「一人でボランティア活動をしたいと思っている人は沢山いるのだが、きっかけがつかめないでいる。ボランティア協議会みたいなものを作り、個人参加のボランティアを受け入れる体制づくりをする必要があるのではないかと提案していました。そのほか「タウンホームの建設」「雇用の促進」「施設入所者の車での送迎」(一歩

道と車道の間のスロープをなだらかに)「バスに乗れない人のためにタクシー券を」「精神障害者福祉法の制定」「福祉パスの導入」など多岐にわたる要望が出されました。

要望に答えて諸里市長は「卒直な話しが聞けて大変よかったです。この会で出された問題は一つ一つ真剣に検討する。タウンホームの建設は五十九年度に計画している。ボランティア活動については、指導者の養成など行政がやる部分とボランティアのやる部分とを明確にしてできるだけ援助したい。国際障害者年のテーマが完全参加と平等ということだが、障害者自身も社会に積極的に参加し、ある時は冷たい風にならう勇気をもつて欲しい。行政は、そのためのできるだけの助力はする」と約束しました。参加者に対しては、今日、十日付で一件一件の問題に対し文書で回答しました。(回答の内容は二十五日号に掲載します)



聴覚障害者には、手話通訳もまじえて

“家族そろって健康度チェック” 第3回 健康づくりの集い開催

近年、社会環境や生活様式の変化などによる不適切な栄養摂取から、肥満や貧血、精神的ストレス、運動不足、加えて幼児のむし歯問題など、新たな問題が提起されています。

その中で、「自分の健康は自分で守る」という認識のもと、栄養・運動・休養の調和のとれた日常生活を基調に健康づくりの集いを開催します。家族そろって多数参加ください。

と き 8月23日(日)
午前9時～午後4時
ところ 保健センター(市役所脇)
※申込みの必要はありませんので、都合の良い時間においでください。



～子供向けコーナー～

“お口の宝石、みんなで守ろう
ちっちゃな歯

- 染出し (歯の汚れ点検)
- パネル展示
- 映写
- スライドほか



～婦人向けコーナー～

婦人とがん早期発見のために、

- 婦人がんパネル展示
- ビデオ放映ほか



乳がんの自己診断実技指導もあります。

～成人向けコーナー～

“自分の健康の再確認を、
健康度チェック

- アルコール中毒の自己診断法
- 体力テスト (血圧測定・肺活量・背筋力ほか)



～老人向けコーナー～

“老人と健康”

- 食事、運動、休養実技
- パネル展示



精神衛生相談を実施

期 日	8月20日(木)
時 間	午後1時～3時
会 場	保健センター(市役所脇)
担当医師	中条病院 佐賀 先生

相談料は無料です。つぎのようなことが気になるかたは、お気軽においでください。

- 急に友達つきあいができなくなった。
 - 何もしたくなく、すべて煩わしい。
 - 人の話が気になって眠れない。
 - ちょっとしたことが気になる。
- ※本人の来れない時は、家族のかたでも結構です。

問い合わせ 市・保健衛生課 (☎7-3111 番内線227・228)

貧血・血液型検査も実施 (検査料個人負担金 300円)

そこで市では、希望者をつのり、十日町市・中魚沼郡医師会の協力を得て、十月に市内九医療機関で個別接種により麻疹予防接種を実施しますが、その申し込みをつぎの要項で受付いたしますので、希望者は期間内に市・保健衛生課(保健センター)窓口までおいでください。

新潟県では、在宅肢体不自由児に対して医学的、心理的、機能的判定等を行い、総合的指導と福祉の増進をはかることを目的に、つぎの要項で巡回指導検査を行います。

在宅肢体不自由児巡回指導検査・療育指導を実施

九月二十二日(火)(時間は未定のため、申し込みには後日お知らせします)

- 申し込み締切り 八月三十一日
- 実施場所 十日町保健所
- 申込み先 市・社会福祉事務所 援護係(☎7-3111 番内線二一四)においでください。

訂正

市報七月二十五日号の八ページ、八月分乳幼児検診日程表の四カ月児検診並びに育児学級の対象児は、五十六年四月生まれの児のあやまりです。また、欄外のお願いの文章で、三歳三カ月児とあるのは三歳児のあやまりですので訂正いたします。

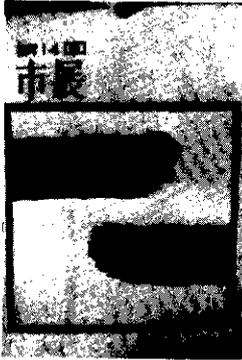
麻疹(はしか)予防接種のお知らせ

重い伝染病が少なくなった現在でも、麻疹(はしか)は子供にとって大きな負担になりやすい病気です。しかも麻疹にかかった子供のうち、毎年全国で二百～三百人が死亡しており、なかには脳炎を併発する子供もいます。また、重い肺炎や中耳炎を併発しやすいので無視できません。

- (2) 昭和五十三年四月二日～五十四年四月一日の間に生まれた人
 - (3) 昭和五十二年四月二日～五十四年四月一日の間に生まれた人で、昨年未接種者
- 受付期間及び受付時間
八月三十一日(月)～九月四日(金) 午前10時～午後2時まで
● 受付場所
保健センター内、保健衛生課 窓口(☎7-3111 番内線二二七または二二八)
● 接種料金
申し込み時に千二百円いただきます。

- (1) 接種対象者以外の人
- (2) 今までに麻疹にかかった人
- (3) 麻疹の予防接種を受けた人
- (4) ワクチン含有成分に鶏卵、カナイシン及びエリスロマイシンがありますので、これらにアレルギー反応を有することが明らかでない人
- (5) 接種前一年以内にけいれんの症状をおこしたことが明らかでない人

きます。(ただし、生活保護世帯は無料となりますので申し出て下さい)



第14回市美術展

出品要項

搬入…10/2(金)
会期
10/9(金)～10/11(日)

第14回市美術展は、10月9日から11日まで開催されることになりましたが、公民館市展係では、つぎのとおり出品作品を募集します。あなたも出品してみませんか。

- 作品
 - 第1部 日本画…額ぶら付き
 - 第2部 洋画…油絵、水彩、パステル、版画、(100号まで、額ぶら付き)
 - 第3部 新しい美術…常識以上の大きさを越えないこと
 - 第4部 彫塑…常識以上の大きさを越えないこと

第5部 工芸…染、織、つる、漆、草、木、竹、わら、紙工芸など(常識以上の大きさを越えないこと)

第6部 書道…全紙1/4 つぎ以内枠張り表装(ガラスは不可) 釈文票を添付

第7部 写真…単写写真は半切以上全倍まで、組写真は長辺1m50cmまで、パネル張り(ガラス枠は不可)

■出品料…各部門とも一般1点700円、高校生以下500円。

■出品点数…1人1部門につき、2点以内。

■搬入…10月3日(金) 午後8時半までに市公民館(本館)へ。

■審査員

- 日本画、洋画、新しい美術 瀬木慎一(美術評論家)
- 彫塑、工芸 小磯 稔(新大教育学部助教授)
- 書道 藤村中堂(県書道教会参事)
- 写真 伊藤知己(日本写真批評家協会会員)

■賞…市展賞、奨励賞、佳作賞

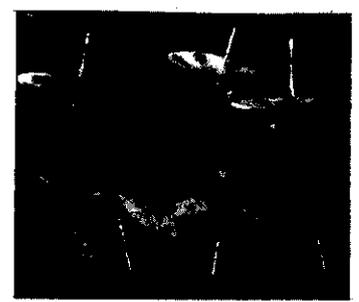
■詳細…市公民館市展係(☎7-5011番)か各地区公民館へ。

「雑技」は、中国が世界に誇る伝統芸術で、中華民族の絢爛多彩な民族性から生み出された文化的遺産。この技芸のすばらしさは海外にも知られわたり高く評価されていますが、今回、黒竜江省雑技団が当市で公演します。数少ないこうした機会ですので市民みなさんの多数のご来場をお願いします。

8/19(ひる1時)

中国黒竜江省 雑技団友好公演

(市民体育館)



■日時 八月十九日(木) 午後七時 二回公演

■会場 市民体育館

■入場料 大人…二千円 中学生以下…千円

入場券は、市内理容院や各地区公民館、公演事務局(☎八二二五二番)にあります。なお当日入場券もありますので、入場券を入手できない人も直接会場へおこしください。

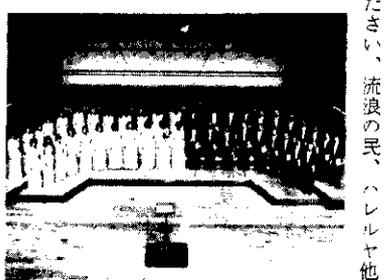
十日町市民合唱団では、創立三十周年記念事業として、東京混声合唱団を招いて十日町公演を実施します。東京混声合唱団は、昭和三十一年に第一回定期公演を開催して以来、ステージ、放送の分野で広く活躍しており、昭和五十三年度芸術祭大賞を受賞するなど、広く認められている我が国の代表的な合唱団です。十日町市でのプロの合唱団の公演は初めてのことであり、多くの皆さんが来場くださるようお願いいたします。

8/24(よる6時半)

東京混声合唱団公演

(市民会館ホール)

午後六時半 市民会館ホール 入場券 市内プレイガイドで二千円(当日二千五百円)で発売 曲目 アヴェ・マリア、水をください、流浪の民、ハレルヤ他



第2回市長杯争奪 婦人軟式テニス大会

■期日 八月二十九日(日) 午前九時

■会場 市宮城ヶ丘野球場

■参加資格 市内在住の六十歳以上の人

■参加制限 ①一チーム五名(二名は主将) ②同一人は二チーム出場不可

■参加料 一チーム千円

■申込み先・締切り 八月十六日までに市教育委員会体育課までに。

高齢者ゲートボール大会

■期日 九月六日(日) 受付…午前八時半 試合開始…午前九時

■会場 信濃川運動公園テニスコート

■参加資格 市内在住の十八歳(高校生を除く)以上の女性、ただし全国大会出場者は二十八歳以上に限る。

■申込み 千九四八 千歳町三三三 十日町市教育委員会体育課(☎七七一三一 一番)

市報お知らせ版五月二十五日号の八ページ、婦人スポーツ教室で十日町中学校のテニス(硬式)の日程で九月二十日を八月二十日、十月十七日を九月十七日と訂正しお詫びします。

訂正とお詫び

巨額スポーツに親しむ機会が少ない婦人のみなさんを対象にして、軟式庭球の大会をつぎの要項により開催しますので、心身の増進のためにも、ぜひ参加してはいかがでしょうか。

農業委員会役員決まる

十日町市農業委員会では、改選後の第一回総会を七月二十七日に開催し、つぎのとおり役員と所属部会を決定しました。

- ◎会長 遠田金市
- ◎副会長 丸山滋
- ◎農地部
- ◎農政部

- 会長 山田正吉
- 職務代理 上村国平
- 会員 遠田忠、岡村建治、村山隆太郎、小林龍裕、水落留吉、丸山滋、入田富治、井川勇、上村完治、福島良貞、宮沢孝、庭野甚兵衛、橋本貞一

- ◎農政部
- 会長 宮沢健一

ふるさとの旬の料理 ⑤



樽 鱈 煮

- 材料
- 樽 鱈.....1 かけ 440 g
 - だし昆布.....15cm 2枚
 - 干.....40 g
 - 煮酒.....C1 寸
 - 砂糖.....大4
 - 醤油.....大4
 - 味噌.....大2

調理法

①樽鱈はたわしでよく洗って夏は3~4日、冬は7日位水にもどす夏は少しづつ水を流して置く。
②樽鱈を切り厚手の鍋に水から入れて火にかけ、煮立ったら汁を捨て今度は煮干と昆布のだし汁にお酒を入れ落とし蓋をして骨が軟らかくなるまで煮る。
③次に砂糖、醤油を加え、うす味にして2時間位煮ふくめ、最後に味噌を加えて味を整える。

平素動物性蛋白質の不足がちな料理に樽鱈は最高の食品でお祭の間中食べられます。英隠元のお浸しまたは間引菜の胡麻和等、緑黄色野菜を添えると栄養のバランスがとれます。

ポイント

煮くずれせぬ様鍋ごと揺するか木の杓子等で丁寧に扱います。

ずいきの酢の物

- 材料
- ずいき.....650 g
 - 砂糖.....大2
 - 味噌.....大2
 - 塩.....少々
 - 酢.....C1
 - 醤油.....大2

調理法

①ずいきは洗って皮をむきたっぷりの湯の中で5分位茹でる。
②茹で上がったずいきを器に移し熱いうちに酢C1をかけて2、3回返して色を綺麗につける。
③冷たくして5cm位に揃えて盛り、上に調味料をかけて生姜や切胡麻等を添える。

ポイント

軟らか過ぎると見た目も悪いし味も損なうので2、3度はさんで見て茹で加減に心を配ります。(郷土料理研究グループいろいろ会)

労働大学講座 開催の案内

新潟県では、労働問題の知識と理解を深めてもらうため労働法を中心にして労働問題についての講師を招いて「労働大学講座」を開催しますので、多数の方々が聴講ください。

◆期日 九月二日(水)・三日(木)・

県民手帳予約募集

新潟県統計協会では、県民の皆さんに広く利用してもらうた



立正佼成会に紺綬褒章

このたび立正佼成会に紺綬褒章が授与されることになり、去る七月十八日に市役所で授与式が行われました。立正佼成会では、一般県道新座八箇線の改良工事のために二千万円を寄付しましたが、この行為に対して紺綬褒章が授けられたものです。



市長から紺綬褒章を受ける庭野健蔵氏

あこがれ

○五日から七日まで十日町小学校の田村学級、佐藤学級の児童八人が、親元から離れて友だちと仲良く集団生活を、日常生活でも自律ができる能力を養おうと二泊三日の宿泊学習を行いました(表紙写真)。四人の先生と一緒に、食事の用意や掃除、即興劇、花火、入浴などに明るい笑顔でみんな協力してあっていました。ひとつでも多くの能力を引き出し、社会生活のできる子供たちに育って欲しいと願われました。

寄付ありがとう

●発行時期 十一月月中旬

- ▼歳労睦支部 一万四千二百七十円
- ▼歳労根茂支部 四千八十三円
- ▼十日町農業青年連盟 有志 三万円
- ▼庭野日歌(東京都) 五十万円
- ▼南越後茶園(根) 十万円
- ▼香典返し 三万円
- ▼三広商事営業一同 三千九百二十四円
- ▼身体障害者福祉に

巡回内職相談
8月21日(金)
10時~3時・市役所相談室

停電のお知らせ

▼八月十八日(火) 午前九時~午後一時まで 高山第二・第三、第四、春日町一丁目・二丁目・